

～Y-SHIP 2023 サイドイベント～
ウクライナ・横浜ユース写真展＋トークイベント
“We love Yokohama as well as my hometown” を開催！
ウクライナ避難民ユースと市内学生・ユースが
「ウクライナと横浜の良いところの探求」の活動成果をシェア

横浜市立大学、横浜 YMCA、横浜市国際交流協会と横浜市は、ウクライナからの避難民支援を継続して実施しています。この度、11月11日（土）に協働イベント「ウクライナ・横浜ユース写真展＋トークイベント “We love Yokohama as well as my hometown”」を開催します。

ウクライナから避難してきた方々が横浜で新しい生活をスタートさせています。9月から開始した本プロジェクトでは、ウクライナ避難民のユースと市内の学生・ユースが交流し、お互いを知ると共に「ウクライナと横浜の良いところの探求」をテーマに、対面、オンラインの両方で活動してきました。今回のイベントでは、この活動を通じて「ウクライナと横浜」に関してユースの視点で気づいたことなどを同世代に発信、シェアし、ユース世代の繋がりや交流の機会の拡大に繋がります。

【概要】（参加対象：中学生～35歳位のウクライナや横浜について関心のあるユース）

日時：2023年11月11日（土）10時00分～12時00分

会場：横浜国際協力センター6階 Y-PORT センター公民連携オフィス「GALERIO（ガレリオ）」
（住所：横浜市西区みなとみらい1-1-1）

テーマ：“We love Yokohama as well as my hometown”

内容：写真展とトークイベント

スピーカー：横浜で働くウクライナ避難民ユースから、故郷についてや来日の経緯、横浜での生活の変化、将来についてなどお話しいただきます。（会場では日本語字幕が流れます。）

【タイムスケジュール】

時間	内容（予定）
10:00	写真展（ウクライナ・横浜の街や人々の様子）
10:30	ウクライナ避難民ユース トークセッション
11:10	交流会
12:00	終了

参加者募集ページ：https://language.yokohamaymca.org/english/program_trial/ukraine_youth_event/

※ 当日取材をご希望される場合は11月10日（金）17時迄に当日の取材先迄お問い合わせください。

お問合せ先			
（横浜市立大学の学生について）	横浜市立大学 学生支援課長	森谷 章子	Tel 045-787-2090
（イベント内容について）	横浜 YMCA 本部事務局・開発	石川 晴美	Tel 045-662-3721
（ウクライナ避難民ユースについて）	横浜市国際交流協会多文化共生推進課長	門 美由紀	Tel 045-222-1171
（イベント全体・当日の取材について）	横浜市国際局政策総務課ウクライナ避難民等支援担当課長	三島 俊範	Tel 045-221-1215

裏面あり

参考

【Y-SHIP2023】

Y-SHIP2023 は、横浜がつながる世界各国の方々とともに、GX（Green Transformation）分野を中心に国内外から人材や企業などの活力を呼び込み、オープンイノベーションを目指す国際コンベンションです。GREEN × EXPO 2027 に向けて、グリーンイノベーションによる新しい社会のショーケースとして、持続可能な都市の姿を横浜から世界に力強く発信します。

(1) 開催日時

2023年11月14日（火）10時00分～17時30分、

11月15日（水）10時00分～18時00分

※ 11月13日（月）は海外都市関係者による視察及び特別講演を実施

(2) 開催場所：パシフィコ横浜 ノース（一部のセッションはオンライン配信も実施）

(3) 詳細は、公式HP：<https://www.y-ship.yokohama/> でご確認ください。

